

武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター
市民力アップを目指す広報紙
No.11 (通巻114号) 2015.12.20

Collabo-ba

■コラボ・バ■



【Contents】

- ◆協働かわらばん その5
- ◆「市民発!! 元気フェスタ」開催決定
- ◆インフォメーション
- ◆センターからのお知らせ

ハンドボールトップアスリート等派遣指導事業

■日本ハンドボールリーグ戦開幕

ゴール前、バスでつなぎ機をうかがう……。一瞬にして静から動へ、入り乱れての攻防戦、高いジャンプからゴールめがけてのシュート、場内に歓声がかかる。選手と観客が一体となる瞬間。

第40回日本ハンドボールリーグ戦は、平成27年11月から28年3月にわたって続く。その開幕戦が、11月14日（土）、15日（日）の両日、武蔵村山市総合体育館で行われた。日本ハンドボールリーグに所属する男子9チームのうち、6チームが参戦しての熱戦である。観客席が体育館の床位置に設置されているため、選手の躍動するその振動が直接体感として伝わってくる。ボールはバレーボールよりも小さく片手で持てる。まるで手のひらに吸い付いているかのように見え、早いパスまわしや時速100kmを超える様々なシュートなど、俊敏な動きを可能としているかのように思える。

■国体を契機として

平成25年、第68回国民体育大会の開催地が東京都となり、武蔵村山市は、ハンドボールの会場となる。20年の内定以来、様々な普及啓発が行われた結果、市内でのハンドボール競技人口が増加。23年には、小学生のチームが都大会で準優勝するなどの競技成績を収める。

26年、武蔵村山市は「スポーツ都市宣言」をする。「人と人、地域と地域の交流を促進し、地域の一体感や活力を醸成し、スポーツの持つ力によって、さらに魅力あふれる武蔵村山市を実現する」とし、記念イベントでは、ハンドボール体験会も開催された。

さらに、国体終了後もハンドボール普及の気運を継続させるため、尽力しているのが「武蔵村山市ハンドボール協会」の理事長、竹内稔さんである。

■小学校の授業の一環として

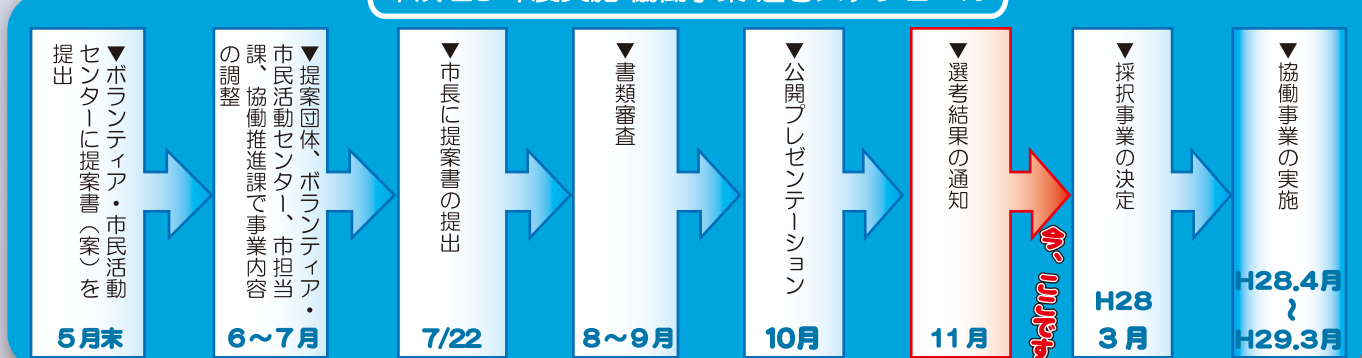
竹内さんは、気運の継続のためには新たな事業展開が必要である、と考えた。それが、教育委員会教育部スポーツ振興課（スポーツ振興グループ）と協働で行う「ハンドボールトップアスリート等派遣指導事業」である。この事業は、小学校の授業の一環として、市内小学校にプロのハンドボール選手を派遣し、トップアスリートのパフォーマンスに触れる機会



を子どもたちに提供し、▲指導を受ける9小の児童たち更に、ハンドボールを通してスポーツをすることの楽しさを伝えていきたい、とするものである。派遣アスリートは、日本ハンドボールリーグで活躍しているチームの選手や元選手及び指導者など。25年からスタートし、市内の全小学校で順次実施される予定。すでに行われた雷塚小の場合、先生が授業で教えてくれるようになった、とのことである。

子どもたちに、トップアスリートと接する機会を提供すること、授業にハンドボールが取り入れられること、そして、今回の日本ハンドボールリーグの武蔵村山市への招致活動など、竹内さんの日々は多忙である。静かで穏やかな表情の中に、意志の強さを秘めておられるようである。（瀬川 記）

平成28年度実施 協働事業 選考スケジュール



出会い 知り合い つながり合い

市民発!!

元気フェスタ

開催決定!!

祭

2016年5月15日(日)

現在、武蔵村山市内には、NPO法人をはじめ、多数の市民活動団体が地域で活動をしています。「市民発!!元気フェスタ」は、市民活動団体同士が連携を図り、市民の皆さまにそれぞれの活動に触れていただくお祭りです。

- 時 間 午前10時～午後4時(雨天決行)
■会 場 武蔵村山市民総合センター1階～3階及び駐車場/雷塚小学校体育館
■内 容 ①活動紹介パネル展示コーナー
②特設ステージでの発表コーナー
③飲食コーナー
④販売およびフリーマーケット
⑤その他(体験コーナー、相談会など)

※詳細は、随時お知らせしてまいります。

■主 催 市民発!!元気フェスタ実行委員会
■事務局 ボランティア・市民活動センター

平成27年度実施協働事業 1月・2月のお知らせ

いつひよファミリー～with 石田倫依

■親子コミュニティ広場

1月21日(木)		節分・豆まきをしよう
2月 4日(木)	9:30～12:00 (参加自由・遊び) 思い出手型・足型 (11時頃終了)	からだを動かそう 0歳～ 10:15～10:30 1歳～ 10:30～10:45 2歳～ 10:45～11:00 ※上記時間で年齢別の遊び
2月18日(木)		大きな紙にお絵描きしよう

場所 残堀・伊奈平地区児童館 ☎(560)0770

武士団・村山党の会

■平成27年度後期「手作り甲冑教室」開催中

毎週土曜日 13:00～17:00 市民総合センター2階 作業室 参加費 500円(保険・資料代)
申込み・問合せ 090-3811-0613 (高橋)

■いつひよファミリーの会

1月25日(月)	10:30～12:00
2月22日(月)	(参加自由)

場所 子ども家庭支援センター ☎(590)1152

■ベビーとママのヨガ&リズム体操

1月25日(月)	13:00～ (要予約 3か月児～)
2月 4日(木)	13:00～ (要予約 7か月児～)

場所 子ども家庭支援センター ☎(590)1152



ボランティアミーティング

これからのボランティアを考える

「ボランティア元年」という言葉が登場した平成7年の阪神淡路大震災から20年。この間、私たちを取り巻く社会環境は、大きく様変わりし、ボランティアという言葉の意味や定義づけも変化してきているように思われます。

今回のミーティングは、専門家を交え、いろいろな立場の人が一堂に集い、今、そしてこれからのボランティアについて語ります。ご参加ください。

2016年3月(予定)



- ◆時 間 14:00 ~ 16:00
- ◆場 所 武蔵村山市市民総合センター 3 階集会室
- ◆ゲスト 東京ボランティア・市民活動センタースタッフ (予定)
- ◆ファシリテーター 五井 利明 氏 (NPO 法人 CR ファクトリー 事業部長)
- ◆定 員 50 人 (応募者多数の場合は抽選)
- ◆申し込み ボランティア・市民活動センター

※登録団体、個人の方には後日改めてご案内を差し上げます。



【情報募集】

- ◆自分たちの活動を PR したい
- ◆行事などのお知らせをしたい
- ◆ボランティアの募集をしたい
- ◆会員の募集をしたい
- ◆その他

原稿がなくても、
お気軽に声をかけて
ください。
対応させて
いただきます。

【読者投稿募集】

- ◆ボランティアや市民活動について感じることなど
- ◆活動していてみつけた“ちょっといい話”など
- ◆『コラボ・バ』に対する感想や意見など
- ◆その他



※読者投稿につきましては、400 字以内にまとめ、ボランティア・市民活動センターまでお寄せください。

写真の掲載は原則として 1 枚です。写真は返却できませんので、ご了承ください。

※紙上ペンネームは可能ですが、原稿には、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

※『コラボ・バ』は、偶数月の 20 日に発行しています。

原稿締め切り日は、原則として奇数月の 20 日です。

※編集の都合上、原稿の整理、手直しをさせていただくことがあります。また、写真につきましてもサイズ変更やトリミングなどの編集を行う場合がございますのでよろしくお願いいたします。

※個人情報、広報紙編集業務以外の目的には使用いたしません。

Book

書籍紹介



『幸せを届けるボランティア、不幸を招くボランティア』 田中 優 著

「いいこと」してるハズなのに?

- きちんと届いてる? 募金の落とし穴
- 逆差別を生む? 途上国の里親制度
- ホントに役立っている? 古着の寄付

仕組みを知らないと、その「善意」がムダになる!

単行本(ソフトカバー)
182頁、1,296円
出版社: 河出書房新社
2010/7/23
ISBN-10:
4309616623
ISBN-13:
978-4309616629

【著者メッセージ】

現実のボランティア活動って、実際のところどうなんだろう?
僕らの善意とお金は、きちんと相手に届いているのか。
その仕組みを考えよう。

助成金講座 今年もやります第2弾

助成金
相談承ります

助成金にチャレンジ!! 活動の活性化を!!

昨年の助成金講座は、大変好評でした。
助成金申請……なんだか難しそう……とされている方、
ぜひこの講座にご参加ください。

**昨年の受講者から
助成金獲得団体が
出ました!!**

- ◆日 時 2016年 3月 12日(土) 14:00 ~ 16:00
- ◆場 所 ボランティア・市民活動センター
- ◆定 員 20人(応募者多数の場合は抽選)
- ◆講 師 廣瀬 正典 氏(日本財団)
- ◆参加費 500円

昨年の受講者の声(アンケートから)

- ➡ 今後のステップアップに役立てます!
- ➡ 情報整理ノートに目からウロコ!!
- ➡ やっぱり、事前準備が大切。
- ➡ 募集要項に全部書いてあるなんて!
- ➡ 自分たちの専門用語を誰でも知っているとっていました。

【講師 廣瀬 正典 氏 プロフィール】

2010年に日本財団に入会。
日本財団では、ファンドレイジングチームで寄付文化醸成プロジェクト夢の貯金箱を担当する。
社会貢献自動販売機「夢の貯金箱」の全国拡大を主軸に、食材寄付、香典寄付などのファンドレイジングに取り組む。また、大口寄付者の事業構築や、寄付者対応、ファンドレイジング企画の立案・推進、広報等、業務全般に従事する。





外国人おもてなし 語学ボランティア講座

無料!!

「外国人おもてなし語学ボランティア」とは、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けてますます増える日本を訪れる外国人に、安心して滞在していただけるよう、日常生活の中で困っている外国人を見かけた際に積極的に声をかけ、簡単な英語で道案内などの手助けをしていただくボランティアです。大会期間中に競技会場などで活動していただくボランティアとは異なります。

全5回

第1回くおもてなし講座> 第2回～第5回く語学講座(英語)>

◆スケジュール

- 第1回 3月 3日(木)18:00～21:30
- 第2回 3月10日(木)19:00～21:00
- 第3回 3月17日(木) //
- 第4回 3月24日(木) //
- 第5回 3月31日(木) //

◆場 所

ボランティア・市民活動センター

◆定 員

24人(応募者多数の場合は抽選)
15歳以上(中学生を除く)
5回全てに参加が可能であること

◆参加費

無料

◆締め切り

2月25日(木)

主催：ボランティア・市民活動センター・東京都 協力：一般社団法人全国外国語教育振興協会

登録団体・人材パートナーズ

まなぶとできふ

体験ワークショップ

絵手紙に挑戦

奥深い絵手紙ですが、「下手でいい、下手がいい」とも言われ、初めての方でも描くことができます。お楽しみください。

- ◆日 時 2月17日(水) 10:00～12:00
- ◆場 所 ボランティア・市民活動センター
- ◆定 員 10人(応募者多数の場合は抽選)
- ◆ゲスト 忘れな草(登録団体)
- ◆参加費 300円

※当日は、ミカンとピーマンを描く予定です。



▲「忘れな草」代表
関口さんの作品

デコパージュで布バック

無地の布バックにペーパーナプキンでデコパージュ!「切る」「貼る」「塗る」の簡単3ステップ。簡単なのに出来栄えにびっくりです。

- ◆日 時 3月23日(水) 10:00～12:00
- ◆場 所 ボランティア・市民活動センター
- ◆定 員 10人(応募者多数の場合は抽選)
- ◆ゲスト はなみすきの会(登録団体)
- ◆参加費 300円
- ◆持ち物 ハサミ

「はなみすきの会」代表▶
浜中さんの作品



【申し込み・問い合わせ】

ボランティア・市民活動センター(市民総合センター2階)

TEL: 042-590-1430 FAX: 042-590-1436

Eメール: v.shimin@musashimurayama.org ホームページ: <http://musashimurayama.org>

個別よろず相談 毎月第4土曜日定期開催中

【1月の相談日】
23日（土）
13:00～17:00

無料!!

【2月の相談日】
27日（土）
13:00～17:00

2月の特別相談会—写真・カメラ—

カメラや古い写真の持ち込み相談から、フォトショップなどの加工の仕方までプロが対応します。

予約制!!

※あらかじめ、電話・ファックス・メールで相談内容の概略をお知らせください。

ご相談の内容によっては、下記の専門家を紹介いたします。

市民活動を応援する 8人の専門家

弁護士 赤沼 康弘（あかぬま やすひろ）



東京弁護士会高齢者・障害者総合支援センター「オアシス」の設立に深く関わった。
東京弁護士会、日弁連の高齢者・障害者の権利に関する委員会委員長を歴任。
日本成年後見法学会常任理事。

税理士・行政書士 古屋 佳男（ふるや よしお）



古屋総合事務所代表。
武蔵村山市出身。
事業計画策定や計画実行支援、節税対策など、事業発展のためのさまざまな支援を行っている。

司法書士・行政書士 丸山 瑞枝（まるやま みすえ）



丸山リーガル司法書士・行政書士事務所代表。
①土地建物の登記、②相続・遺言のお手続き、③成年後見・民事信託、④会社法人設立・起業支援。多摩地区を中心に地域の皆様が笑顔で暮らせるよう親切に丁寧にサポート致します！

フォトグラファー 佐伯 直俊（さえき なおとし）



フォレストスタジオ主宰。
「緑を愛する会日野」代表。
東京工芸大学芸術学部写真学科卒。学校行事撮影、卒業アルバム作成、建築、肖像写真などの撮影を得意とする。

（※今回の表紙の仕上げは佐伯さんにお願いしました。）

2月特別相談担当

社会福祉士 藤崎 由美子（ふじさき ゆみこ）



NPO法人シニアメイトサービス理事。
平成21年から、判断力の衰えた方を法的に支援する成年後見人として活動中。ご本人に寄り添った支援を心がけています。

舞台演出家 倉迫 康史（くらさこ こうじ）



Theatre Ort 主宰・演出家。
たちかわ創造舎 チーフ・ディレクター。
日本の近代文学や児童文学の作品群の構成・演出を手掛ける。
洗足学園音楽大学・桜美林大学非常勤講師。実技の授業だけでなく、舞台芸出概論の講義も担当。

協働コーディネーター 五井 洸 利明（ごいぶち としあき）



NPO法人CRファクトリー事業部長。
2012年度から内閣府地域活性化伝道師に就任。行政職員としての勤務経験もあり、市民・行政の両面から協働の支援が可能。また、営利企業でのビジネス経験もあることから多角的な視点を持っている。

ITサポーター 吉富 広（よしとみ ひろし）



武蔵村山市ボランティア・市民活動センター長。
高齢者、障害者向けのIT支援と、杉並区・中央区などでNPOの中間支援を経験。協働に関するもろもろのこと、助成金全般、パソコン関連全般のご相談にお応えします。

ボランティア・市民活動センターの部屋利用 従来と変わりません

4月の部屋予約がスタートする2月2日(火)の窓口は混雑が予想されます。午前8時30分以前に来られた方には、整理券を発行する場合があります。

◎団体登録すれば無料で利用できる部屋
会議室(50)、作業室(35)、点字録音室(10)※()内定員数

【予約について】

※FAXとEメールによる予約もできます。

※予約には専用の用紙が必要です。

※予約できる期間は下記のとおりです。

予約方法	予約可能な期間
窓 口	2か月先まで (1月なら1月～3月)
FAXとEメール	1か月先まで (1月なら1月と2月)

ご不明な点はお問い合わせください。

こちらもご利用ください

「ほほえみサロン」

※作業室の一部を、午前8時30分から午後5時まで、予約なしで利用できるフリースペースとして開放しています。休憩やランチタイム、短時間の打合せなどにご利用ください。

※届出制で無線LANの利用もできます。

※またカップ式の自動販売機(80円～)も設置してあります。
ご活用ください。



【1月・2月の休館日】

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2		1	2	3	4	5	6
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
24	25	26	27	28	29	30	28	29					

■休 館 日 月曜・祝祭日・年末年始・施設点検日
■開館時間 8:30～17:15 ※新年は5日より開館します。

今号の表紙

11月14日(土)15日(日)の両日、武蔵村山市総合体育館で、第40回日本ハンドボールリーグ開幕戦が行われた。写真は、湧永製薬(白のユニフォーム) vs 大同特殊鋼(黒のユニフォーム)の対戦の一瞬を捉えたものである。高い位置からの坂本選手によるジャンプシュートは、見事にゴール！対戦の勝者は大同特殊鋼。来年3月まで、総当りのリーグ戦が全国各地で展開される。スピードと躍動感あふれる試合は、観戦するものを魅了する。
(撮影 吉富 広、写真仕上げ 佐伯 直俊 氏)

編集後記

12月7日は二十四節気の一つ「大雪(たいせつ)」、北風が吹き、平地でも雪が降る頃とされています。北国からは、雪の便りが届くようになりました。本格的な冬の到来です。
冬来たりなば春遠からじ……、来年5月、市民活動のお祭り「市民発!! 元気フェスタ」の開催が決定しています。ご参加ください、そして楽しみください。お待ちしております。
お風邪を召しませんように、ご自愛の上、よいお年をお迎えください。(頼川)

武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター広報紙『コラボ・バ』No.11 (通巻114号)

2015年12月20日発行(発行部数30,000部) ※年6回、偶数月発行
編集・発行 武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター(指定管理者:NPO法人 むさしむらやま子ども劇場)
〒208-8503 東京都武蔵村山市学園4丁目5-1 武蔵村山市民総合センター2階
TEL: 042-590-1430 FAX: 042-590-1436
Eメール: v.shimin@musashimurayama.org ホームページ: <http://musashimurayama.org>



NPO法人 グループホームあしたば

入居者募集

入居条件

- ・愛の手帳または療育手帳
- ・身体手帳
- ・精神障害者手帳または自立支援手帳
- ※上記の手帳をお持ちで障害年金受給者の方

■連絡先 グループホームあしたば 佐々木 090-4428-4077

空手道・古武術 真月流道場

- 対 象 4歳以上、小中学生、成人男女
- 稽古場所 大南地区会館
ふれあいセンター他

■問い合わせ HP <http://shingetsuryu.com/japan/>
直接見学OKです。

空手クイズ(2) 空手にはどんな種類があるのでしょうか?
(答えは真月流HPで)

